

■送信業務

・スカパー！

資料 ガ委15-4

| 1. 放送開始前準備業務 | | | |
|-------------------|--|--|--|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス（例） | 料金 |
| 1) 素材回線準備 | 回線端末設置 ・ 衛星放送事業者等の提供するベースバンド信号（以下「BB素材」という）の受渡しを行う回線（アナログ／デジタル）設置に伴う、回線端末の設置ラック、電源、空調の確保と設置箇所の指定・指示、工事立会い | 予備回線 ・ BB素材の受渡しを行う予備回線の設置に伴う回線端末の設置ラック、電源、空調の確保と設置箇所の指定・指示、工事立会い ・ 衛星放送事業者等の指示による予備回線切替え操作の受託 | ※別途契約締結が必要 （月額費用）20,000円 （回線設備規模により、変動） |
| | 信号調整 ・ BB素材の受渡しを行う回線の開通確認 ・ 衛星放送事業者等の協力によるBB素材の信号調整 | 回線変更 ・ 以下の場合の回線変更対応 ◆ アナログ回線からデジタル回線へ変更する場合 ◆ 回線経路・種類を変更する場合 | （作業費） ・ D1回線対応 1回線：300,000円～ （要都度詳細見積り） ・ 回線経路・種類変更 1回線：30,000円（時間内作業の場合） |
| 2) 音声モード・画角外部制御準備 | 音声モード外部制御設定（MPEG2） ・ 音声モード外部制御に関するデジタル符号化装置の設定及び制御試験の実施 ※音声モード外部制御信号： ベースバンド音声素材の音声モード（ステレオ、シングルモノラル、デュアルモノラルの何れか）をデジタル符号化装置に設定するために衛星放送事業者等から伝送される制御信号 | | |
| | 音声モード外部制御設定（H.264） ・ 音声モード外部制御に関するデジタル符号化装置の設定及び制御試験の実施 ※音声モード外部制御信号： ベースバンド音声素材の音声モード（ステレオ、シングルモノラル、デュアルモノラル、5.1サラウンドの何れか）をデジタル符号化装置に設定するために衛星放送事業者等から伝送される制御信号 （5.1サラウンドは第一音声のみ選択可） | | |
| | 画角制御設定（H.264） ・ 画角（アスペクト）制御に関するデジタル符号化装置の設定及び制御試験の実施 | | |
| 3) 専用端末用回線準備 | 専用端末回線用基本ネットワーク網提供 ・ 専用端末からの回線が接続される基本ネットワーク網の構築・管理 ・ 衛星放送事業者の負担となる基本ネットワーク網までの回線設備におけるシステム設定サポート | 非基本ネットワーク網経路による接続 ・ 基本ネットワーク網以外の経路による回線の接続を行う場合の、設置に伴う回線端末の設置ラック、電源、空調の確保と設置箇所の指定、制御用回線工事立会い及びシステム設定サポート | ※別途契約締結が必要 （月額費用）1回線：10,000円 |
| 4) 専用端末用回線設定変更 | | 専用端末回線用基本ネットワーク網設定変更 ・ 基本ネットワーク網への接続内容の変更などに伴うネットワーク側設定変更の対応（接続回線種類の変更、接続拠点変更・増減時、および接続端末増減時のアドレス設定等） | （作業費） 1回線：50,000円 （専用端末作業の為の交通費は別途） |
| 5) 専用端末準備 | 専用端末 ・ 専用端末設置に伴う端末装置貸与（1テレビサービスにつき1台）と指定場所への設置・設定、運用サポート | 予備専用端末 ・ 予備専用端末の貸与と指定場所への設置・設定、運用サポート | ※別途契約締結が必要 （初期費用：）1端末：40,000円 （月額費用：） PC本体 10,000円 モニタ 1,000円 |
| 6) 番組情報登録入力準備 | システム情報設定業務対応 ・ 衛星放送事業者等情報、チャンネル情報、送出制御情報の登録・設定 | | |
| | 商品情報定義対応 ・ 販売方法に基づいた商品情報の登録、専用端末への設定 | | |
| 7) EPGロゴ登録 | EPGロゴ登録作業 ・ 衛星放送事業者等が作成したEPG用ロゴデータの受領・チェック・登録 | EPGロゴフォーマット変換作業（H.264） ・ 衛星放送事業者等が作成したEPGロゴデータの別途規定のフォーマットへの変換 | （作業費） 1チャンネル：60,000円 |
| 8) 試験放送 | 試験放送調整・実施 ・ 放送開始日以前に、試験放送を実施する為の内容調整及び日程の決定 | | |
| | 試験番組送出・確認 ・ 試験番組の送出 ・ On Airでの送出系トータルとしての事前確認 | | |

| 2. 素材送出運用業務 | | | |
|-------------|--|---|--|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス (例) | 料金 |
| 1) 送出運用業務 | BB素材送出色務 BB素材のデジタル符号化、高次元多重化装置への映像/音声の受渡し、各種送出機器の点検監視 | | |
| | BB素材緊急差し替え業務 ・衛星放送事業者等の指示により、BB素材を当社の代替素材へ差し替え送出 | | |
| | 音声モード外部制御送出色務 ・音声モード外部制御信号を元にした、ベースバンド音声素材の音声モード制御信号のデジタル符号化装置への受渡し、各種送出機器の点検監視 | | |
| | 統計多重処理 同一衛星放送事業者等内で番組編成データに基づくデジタル符号化における統計多重処理の実施 | | |
| 2) マスター監視業務 | 映像・音声監視業務 ・受信機出力後のテレビ映像/音声の監視 ・EPG情報の送有無の確認 ・不具合発生時の責任分界点までの原因切り分け | | |
| 3) 送出状況報告 | 衛星放送事業者等向け運用情報提供 ・マスター監視業務で認知された番組不体裁(映像/音声の内容)の連絡 ・不具合発生時に原因を切り分け、衛星放送事業者等側の回線に障害があった場合の連絡 | | |
| | 降雨減衰情報回報 ・降雨減衰発生時の 回報FAX による連絡・報告 | | |
| 4) 障害時対応 | 一次対応 ・マスター監視業務で機器不具合等の障害を認知した場合、予備装置への切換え等の復旧措置の対応 | | |
| | 障害一報 ・上記一次対応直後、衛星放送事業者等へ不具合等発生の一報を FAXまたは電話 にて報告 | | |
| | 原因究明・対策・報告 ・障害原因の究明 ・必要対策の実施 ・衛星放送事業者等への障害報告書の提出 | | |
| 5) 災害放送 | | 災害放送告知 (MPEG2) ・災害放送告知サービス提供契約を締結した衛星放送事業者等の連絡先に対し、当社のプロモチャンネルでの災害放送の実施について、 回報FAXで通知連絡 | ※別途契約締結が必要 (月額費用) 1衛星放送事業者: 10,000円 |
| | | 災害マーク送出 (MPEG2) ・災害マーク送出提供契約を締結した衛星放送事業者等のチャンネルに対し、災害マークを送出 (映像信号に重畳) ・災害マークを送出したことを、当該衛星放送事業者等の連絡先に対し、 回報FAXで通知 へ連絡 | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 1チャンネル: 1,200,000円 2チャンネル: 1,800,000円 3チャンネル: 3,000,000円 4チャンネル: 3,600,000円 ※2チャンネル以上の費用は同一衛星放送事業者内で同時作業した場合に限る (月額費用) 1チャンネル: 19,000円 2チャンネル: 24,000円 3チャンネル: 28,000円 ※以降、1チャンネル増加につき、5,000円 |
| | | 災害マーク送出 (H.264) ・災害マーク送出提供契約を締結した衛星放送事業者等のチャンネルに対し、災害マークを送出 (文字スーパー方式で送出) ・災害マークを送出したことを、当該衛星放送事業者等の連絡先に対し、 回報FAXで通知 へ連絡 | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 1チャンネル: 800,000円 (月額費用) 1チャンネル: 19,000円 |

| 2. 素材送出運用業務 | | | |
|--------------------------|--|---|--|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス (例) | 料金 |
| 6) 第二音声 | 第二音声送出業務 第二音声サービスを利用する音声素材のデジタル符号化、高次元多重化装置への受渡し、各種送出機器の点検監視 | 第二音声設定 第二音声サービスの追加・変更 | 1チャンネル:21,000円 |
| | | 第二音声拡張運用 (H.264) 第一音声を5.1chサラウンドモード、第二音声をステレオモードで運用する場合のデジタル符号化装置への機器追加と調整・設定 | (作業費) 1チャンネル:200,000円 |
| 7) 番組情報送出業務 | 統計多重処理 同一衛星放送事業者等内で番組編成データに基づくデジタル符号化における統計多重処理の実施 | 2-1)へ移動 | |
| 3. 番組情報送出運用業務 | | | |
| 1) 番組情報送出 | EPG情報送出 ・衛星放送事業者等の番組編成データに基づく各種送出機器の点検監視 | | |
| | 番組制御情報送出 ・衛星放送事業者等に指示された課金制御情報・コピーコントロール情報・視聴年齢制限制御情報等の送出 | | |
| | 商品情報定義 ・衛星放送事業者等の設定情報を基にした、単独チャンネルやバック・セット、PPSなどの商品の設定 | | |
| 2) 専用端末管理 | 専用端末教育・支援 ・端末の運用方法の教育や運用支援 | 専用端末移転 ・専用端末の指定場所への移設・設定 | (作業費) 1端末:40,000円 |
| 3) クローズドキャプション (MPEG2のみ) | クローズドキャプション信号送出 ・クローズドキャプションの送出 | クローズドキャプション設定 ・クローズドキャプションチャンネルの設定・変更 | (作業費) 1チャンネル:100,000円 |
| 4) デジタル字幕 (H.264のみ) | デジタル字幕信号送出 ・デジタル字幕信号の送出 | デジタル字幕設定 ・字幕コンポーネントの追加・削除 | (作業費) 1チャンネル:30,000円 |
| 4) センターアクセス | | センターアクセス設定 ・センターアクセス実施時の各種設定 | ※別途契約締結が必要 (基本料金) 1チャンネル、3ヶ月:300,000円 (設開料) 1回:1,200円 (データ料) 無記名投票:20円/件 記名投票:40円/件 |
| 5) 設定変更 | | 設定変更 ・送出のための各種設定内容、運用設備の変更対応 | (作業費) EPG関連:21,000円/ch 符号化装置関連:30,000円/ch |
| 4. 送出運用管理業務 | | | |
| 1) 官庁届け出関連送出情報報告 | 放送目録抄録 送出状況報告 ・各衛星放送事業者等が目録抄録設備の状況報告へ記載する事項について、同時期に各衛星放送事業者等へ報告 | | |
| 2) 連絡先情報管理 | 緊急連絡先管理 ・衛星放送事業者等の緊急連絡先の維持・管理 | | |
| | 送出業務担当部署の連絡先管理 ・送出全般に関する各担当部門の連絡先、委託演奏所の場所、運用形態等の情報管理 | | |
| 5. その他業務 | | | |
| 1) 画質評価 | 画質評価 ・試験設備を使用した送出設定変更前の映像品質確認 | | |
| 2) 技術人件費 | | 技術対応人件費 ・業務時間外での信号レベル調整作業、音声モード外部制御試験対応 ・その他、都度見積りとなる個別対応に要する人件費 | 時間内(09:00~18:00):10,000円(一人、1時間) 時間外(18:00~09:00):13,000円(一人、1時間) |

※料金はすべて消費税別

■送信業務

・スカパー！e2 BBタイプ

| 1. 放送開始前準備業務 | | | |
|----------------|---|--|---|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
| 1) 素材回線準備 | 現用回線端局装置 設置環境構築 ・衛星放送事業者演奏所から伝送されるベースバンド信号(以下「BB信号」と表記)の回線端局装置に関する設置スペース(3U)、電源、空調の確保 ・設置場所の指定・指示、工事立会い | 予備回線用端局装置 設置環境構築 ・素材回線の冗長化を目的として設置する予備回線の端局装置(3U)と、現用・予備の回線選択を行うための切替器の設置スペース(3U)、電源、空調の確保 ・設置場所の指定・指示、工事立会い | ※別途契約締結が必要 20,000円 / 月 (回線設備規模により、変動) |
| | BB信号 品質確認 ・責任分界点におけるBB信号の品質確認 | | |
| 2) リアルタイム制御準備 | 音声モード制御 設定・試験 ・音声モードのリアルタイム切替を行うための制御信号の受信確認とデジタル符号化装置の設定 ・衛星放送事業者演奏所との対向による制御試験の実施 | | |
| | 画角(アスペクト比)制御 設定・試験 ・画角(映像のアスペクト比)をリアルタイムに切替えるための制御信号の受信確認とデジタル符号化装置の設定 ・衛星放送事業者演奏所との対向による制御試験の実施 | | |
| 3) 送出準備 | 映像・音声・字幕信号 送出準備 ・BB信号(映像・音声)のデジタル符号化のための各種設定と事前試験 ・高次元多重化装置の各種設定と事前試験 ・BB信号のアンプリ領域を使用して伝送された字幕データの確認 [HD] 第一音声を5.1chサラウンドモード、第二音声をステレオモードで運用する場合のデジタル符号化装置への機器追加と調整・設定 | 第二音声拡張運用 準備 [SD] 第一音声を5.1chサラウンドモード、第二音声をステレオモードで運用する場合のデジタル符号化装置への機器追加と調整・設定 | (初期費用) ; 200,000円 / ch |
| | 統計多重 設定 ・複数チャンネル間で映像ビットレートを共有し映像符号量の最適な配分を行うためのデジタル符号化装置及び高次元多重化装置の設定及び試験 | | |
| | | | |
| 4) 専用端末用回線準備 | 専用端末回線用 基本ネットワーク網提供 ※PAX端末用の回線 ※PIT端末用の回線 ※リアルタイム受送信装置用の回線 ・専用端末からの回線が接続される基本ネットワーク網の構築・管理 ・衛星放送事業者の負担となる基本ネットワーク網までの回線設備におけるシステム設定サポート | 非基本ネットワーク網経路 による接続 ・基本ネットワーク網以外の回線経路で接続を行う場合の回線端局装置の設置スペース、電源、空調の確保 ・回線端局装置の設置場所の指定・指示、回線工事立会い ・システム設定サポート | ※別途契約締結が必要 (月額費用) 1回線:10,000円 |
| 5) 専用端末準備 | 専用端末 設置・設定 ※PAX端末 ・専用端末設置に伴う端末装置貸与と指定場所への設置・設定、運用サポート | 予備専用端末 ・予備専用端末の貸与と指定場所への設置・設定、運用サポート | [端末貸与に関する対価] ※別途契約締結が必要 (初期費用:) 1端末:40,000円 (月額費用:) PC本体 10,000円 モニタ 1,000円 |
| 6) 番組情報登録 入力準備 | ※PAX/NMD/ENC等へのパラメータ登録 ・チャンネル情報、送出制御情報の登録・設定 ・番組編成データの登録環境構築 ・番組編成データの初期値登録 | | |
| | 商品情報定義 ・単独チャンネル/バックセット等の商品の設定 | | |
| 7) EPGロゴ | ※Dpa提出用 EPGロゴ受領 ・衛星放送事業者等が作成したEPG用ロゴデータの受領、内容確認、取り纏めおよびDpa提出代行 | | ※ダウンロードサービスについては、別途契約締結が必要 ※実費に基づいた見積りを提示 |
| | | EPGロゴ フォーマット変換作業 ・EPGロゴに関するDpa納品フォーマットへの変換作業費 ※データ変換のみを行い、Dpa納品のための作業(説明資料作成・メディア焼込)は含まず | (作業費) 1チャンネル:60,000円 |

| 1. 放送開始前準備業務 | | | |
|--|--|---|--|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
| 8) 試験放送 ※開局前の試験放送 | 試験放送 環境構築 ・ 放送開始前に行う試験放送のための環境構築 ・ 試験実施日程及び諸条件の調整 | | |
| 9) データ番組編成端末準備 ※PIT端末 ※リアルタイム受信装置用 | データ番組編成端末設置 ・ 衛星放送事業者等のデータ番組編成端末(コンテンツ登録・データ放送スケジュール設定用端末)の初期設定、運用サポート ・ 衛星放送事業者等のリアルタイムデータ受信装置の設定、接続試験 | 予備データ番組編成端末設置 ・ データ番組編成端末の予備端末の設定、運用サポート | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 1端末 300,000円 (月額費用) 1端末 200,000円 |
| 2. 送出運用業務 | | | |
| 1) 送出状況報告 | 運用連絡 ・ マスター監視業務で認知された番組不体裁(映像・音声の内容)の連絡 ・ 不具合発生時に原因を切り分け、衛星放送事業者側に原因があった場合の連絡 降雨減衰 同報 ・ 降雨減衰発生時の報告 | | |
| 2) 障害時対応 | 一次対応 ・ 機器不具合等の障害を認知した場合の復旧措置 発生事象の速報(障害一報) ・ 一次対応完了後の衛星放送事業者に対する発生事象を報告 障害原因の究明・対策・報告 ・ 障害原因の究明 ・ 各種対策の検討 ・ 実施・衛星放送事業者に対する障害報告書の提出 | | |
| 3) 災害放送 | | 災害マーク送出 ・ 災害マークの送出 ・ 衛星放送事業者に対する災害マーク送出の連絡 ※文字スーパーTS渡しとの同時利用は不可 | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 1チャンネル:800,000円 (月額費用) 1チャンネル:19,000円 |
| 4) 回線変更 ※素材回線の変更 | | 運用後の回線変更 ・ 演奏所移転等に伴う回線経路の変更対応 ・ キャリア(回線事業者)の変更による回線変更対応 ※責任分界点での信号形式の変更を伴わない場合 | 経路・種別・キャリア変更 30,000円 / 回線 (時間内作業の場合) |
| 5) 送出運用業務 | 映像・音声・字幕信号 送出 ・ BB信号(映像・音声)のデジタル符号化と高次元多重化装置の受渡し ・ BB信号のアンシラリー領域を使用して伝送された字幕データの抽出及び多重化装置への受渡し デジタル符号化装置 リアルタイム制御 ・ 衛星放送事業者演奏所から伝送される音声モード制御信号によるデジタル符号化装置の制御 ・ 衛星放送事業者演奏所から伝送される画角(映像アスペクト比)制御信号によるデジタル符号化装置の制御 統計多重処理 ・ 複数チャンネル間で映像ビットレートを共有し映像符号量に応じた最適なレート配分を行うためのデジタル符号化装置及び高次元多重化装置の制御(HDチャンネル間もしくはSDチャンネル間のみとする。HD・SD間での統計多重は対応しない) 設備保守点検 ・ デジタル符号化装置等各種設備の保守点検 | 予備回線切替 ・ 衛星放送事業者の指示による予備回線への切替操作 代替演奏所 回線切替 ・ 衛星放送事業者の指示による代替演奏所回線への切替操作 ・ 衛星放送事業者の指示により素材回線の供給元を代替演奏所に切替えた際の代替演奏所に対する各種運用連絡 ※「代替演奏所」は予備回線のオプションと位置付けており、「代替」単独でのサービス提供はしない。 文字スーパーTS渡し ・ 字幕・文字スーパー方式のTS信号を多重化し常時送出するサービス ・ TSレベルでの送出監視を行い、放送内容の確認は対象外 ・ 放送事業者が主体で実施する災害情報サービスは本サービスの利用が前提 ※災害マークとの同時利用は不可 | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 1チャンネル:800,000円 (月額費用) 1チャンネル:100,000円 |
| 6) 送出運用業務 | 映像・音声緊急差替 ・ 衛星放送事業者の指示による映像・音声信号の代替信号(お持ち・基準信号)への差替 | | |

| 2. 送出運用業務 | | | |
|---|--|---|---|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
| 7) マスター監視業務 | 監視業務 ・受信機を使用した放送波での映像・音声の監視 ・EPG情報の送出有無の確認 ・不具合発生時の責任分界点までの原因切分け | | |
| 3. 番組情報送出業務 | | | |
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
| 1) 番組情報送出 | EPG情報 生成・送出 ・専用端末に衛星放送事業者が登録した番組編成データに基づくEPG情報の生成と高次元多重化装置への受渡し 番組制御情報 生成・送出 ・専用端末に衛星放送事業者が登録した番組編成データに基づく課金制御情報・コピーコントロール情報・視聴年齢制限制御情報等の生成及び送出 TMCC情報送出対応 ・当社伝送仕様に基づくTMCC信号の生成・挿入及び送出 商品情報定義 ・衛星放送事業者の指示に基づく単独チャンネル/バックセット等の商品の設定・変更 | | |
| 2) 専用端末管理 ※PAX端末に限定 | 専用端末教育・支援対応 ・専用端末で行う番組編成データ登録の運用サポート | 専用端末移転対応 ・衛星放送事業者が指定する場所への専用端末の移動及び設定 ・管理者権限を必要とする専用端末の各種設定の変更 | (作業費) 1端末:40,000円 |
| 3) 専用端末用回線設定変更 ※PAX端末用の回線 ※PIT端末用の回線 ※リアルタイム受信装置用の回線 | | 専用端末用回線基本ネットワーク網設定変更対応 ・基本ネットワーク網への接続形態の変更等に伴う基本ネットワーク網の設定内容変更 | (作業費) 1回線:50,000円 (専用端末作業の為の交通費は別途) |
| 4) システム設定変更 [HD/SD共通] | チャンネル情報変更 以下のEPG情報の変更に関するシステム再設定 ・チャンネル名称変更 | 送出設定変更 以下の送出設定変更に関するデジタル符号化装置等の再設定 ① 送出ビットレート変更 ② 統計多重を行うチャンネル構成の変更 ③ 第二音声拡張運用の開始/終了 ④ 字幕信号の運用開始/終了 ⑤ その他 各種設定変更 | ①～④; 30,000円 / ch ⑤; 実費に基づいた見積りを提示 |
| 5) データ放送プロフィール変更 | | サービスの設定値(プロファイル)変更 ・送出タグ値やトータルビットレートの変更などのパラメータの変更作業 | (作業費) 21,000円 / ch |
| 6) データコンテンツ確認環境の提供 | | データ放送用コンテンツ確認環境の提供 ・データ放送コンテンツの確認環境(機材・立会い要員)の提供 ・試験系を使用した、リアルタイム受信装置でのデータ放送コンテンツ更新の検証作業 | ※実費に基づいた見積りを提示 |
| 4. 送出運用管理業務 | | | |
| 1) 送出情報報告 | 送出状況報告 ・衛星放送事業者等が「 早誌抄録「設備の状況報告」および「記録」 」へ記載する事項について、半年毎に各衛星放送事業者等へ報告 | | |
| 2) 連絡先情報管理 | 衛星放送事業者演奏所緊急連絡先管理 ・緊急連絡のための衛星放送事業者演奏所に関する連絡先情報の把握・リスト管理 送出業務担当部署の連絡先管理 ・監視業務の効率化及び送出に関する各種報告を目的とした衛星放送事業者の各業務担当者の連絡先・演奏所の送出系統概要・素材回線経路等の情報把握 | | |

5. その他業務

| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
|---------|---|---|--|
| 1)画質評価 | 試験設備 環境構築 ・送出設定変更の事前検証等を目的とした映像品質確認環境の構築 ・試験用データの作成・登録 ・評価作業への立会い | 特殊環境構築 ・当社試験設備への機材持込及びその接続・設定 ・VTR等による試験信号の収録 ・その他特殊設定 | ※ 実費に基づいた見積りを提示 |
| 2)技術人件費 | | 技術対応人件費 ・ 業務時間外での信号レベル調整作業、音声モード外部制御試験対応 ・ その他、都度見積りとなる個別対応に要する人件費 | 時間内(09:00～18:00):10,000円(一人、1時間) 時間外(18:00～09:00):13,000円(一人、1時間) |

・A種契約の場合の追加業務

1. 放送開始前準備業務

| | | | |
|------------------|---|--|--|
| 1)送出準備 | アップリンク 開局準備 ・免許申請支援 ・アップリンク業務対応に伴う地球局設備の準備及び地球局免許申請サポート対応 | | |
| 2. 送出運用業務 | | | |
| 1)送出業務 | 地球局アップリンク業務 ・デジタル符号化された放送番組を多重、変調後、地球局より衛星局へアップリンクする業務及び地球局機器の監視及び点検、保守 | | |
| 2)マスター監視業務 | 地球局アップリンク監視業務 ・伝送信号や地球局設備の監視及び不具合発生時の原因調査、対処 | | |

※料金はすべて消費税別

■送信業務

・スカパー！e2 TSタイプ

| 1. 放送開始前準備業務 | | | |
|---|---|--|---|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
| 1) 回線準備 | 現用回線端局装置 設置環境構築 ・衛星放送事業者の演奏所から伝送されるTS信号の回線端局装置に関する設置スペース(3U)、電源、空調の確保 ・設置場所の指定・指示、工事立会い | 予備回線用端局装置 設置環境構築 ・TS回線の冗長化を目的として設置する予備回線の端局装置(3U)と、現用・予備の回線選択を行うための切替器の設置スペース(3U)、電源、空調の確保 ・設置場所の指定・指示、工事立会い | ※別途契約締結が必要 20,000円 / 月 (回線設備規模により、変動) |
| | 信号調整 ・TS信号の受渡しを行う回線の開通確認 ・高次元多重化装置でのPIDによるパケット取捨制御設定の実施 | | |
| 2) 専用端末用回線準備 ※PAX端末用の回線 | 専用端末回線用 基本ネットワーク網提供 ・専用端末からの回線が接続される基本ネットワーク網の構築・管理 ・衛星放送事業者の負担となる基本ネットワーク網までの回線設備におけるシステム設定サポート | 非基本ネットワーク網経路による 接続対応 ・基本ネットワーク網以外の回線経路で接続を行う場合の回線端局装置の設置スペース、電源、空調の確保 ・回線端局装置の設置場所の指定・指示、回線工事立会い ・システム設定サポート | ※別途契約締結が必要 (月額費用) 1回線:10,000円 |
| 3) 専用端末準備 ※PAX端末 | 専用端末 設置・設定 ・専用端末設置に伴う端末装置貸与と指定場所への設置・設定、運用サポート | 予備専用端末 ・予備専用端末の貸与と指定場所への設置・設定、運用サポート | [端末貸与に関する対価] ※別途契約締結が必要 (初期費用:) 1端末:40,000円 (月額費用:) PC本体 10,000円 モニタ 1,000円 |
| 4) 番組情報登録 入力準備 ※PAX/NMD等への パラメータ登録 | システム情報設定業務 ・チャンネル情報、送出制御情報の登録・設定 ・番組編成データの登録環境構築 ・番組編成データの初期値登録 | | |
| | 商品情報定義 ・単独チャンネル/バックセット等の商品の設定 | | |
| 7) EPGロゴ ※Dpa提出用 | EPGロゴ受領 ・衛星放送事業者等が作成したEPG用ロゴデータの受領、内容確認、取り纏めおよびDpa提出代行 | | ※ダウンロードサービスについては、 別途契約締結が必要 ※実費に基づいた見積りを提示 |
| | | EPGロゴフォーマット変換作業 ・EPGロゴに関するDpa納品フォーマットへの変換作業費 ※データ変換のみを行い、Dpa納品のための作業(説明資料作成・メディア焼込)は含まず | (作業費) 1チャンネル:60,000円 |
| 6) 試験放送 ※開局前の試験放送 | 試験放送 環境構築 ・放送開始前に行う試験放送のための環境構築 ・試験実施日程及び諸条件の調整 | | |
| 2. 送出運用業務 | | | |
| 1) 送出業務 | 信号送出業務 ・TS信号素材の高次元多重化装置への受渡し、指定パケット送出制御、各種送出機器の点検監視 | | |
| 2) マスター監視業務 | 監視業務 | | |

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・受信機を使用した放送波での映像・音声の監視・EPG情報の送出有無の確認・不具合発生時の責任分界点までの原因切分け | |
|---|--|

| 2. 送出運用業務 | | | |
|--------------------------------|--|--|---|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
| 3) 送出状況報告 | 運用連絡 ・ マスター監視業務で認知された番組不体裁(映像・音声の内容)の連絡 ・ 不具合発生時に原因を切り分け、衛星放送事業者側に原因があった場合の連絡 | | |
| | 降雨減衰 同報 ・ 降雨減衰発生時の報告 | | |
| 4) 障害時対応 | 一次対応 ・ 機器不具合等の障害を認知した場合の復旧措置 | | |
| | 発生事象の速報(障害一報) ・ 一次対応完了後の衛星放送事業者に対する発生事象を報告 | | |
| | 障害原因の究明・対策・報告 ・ 障害原因の究明 ・ 各種対策の検討・実施 ・ 衛星放送事業者に対する障害報告書の提出 | | |
| 5) 回線変更 ※素材回線の変更 | | 運用開始後の回線変更 ・ 演奏所移転等に伴う回線経路・種類の変更対応 | 経路・種別・キャリア変更 30,000円 / 回線 (時間内作業の場合) |
| 6) 送出運用業務 | | 予備回線切替 ・ 衛星放送事業者の指示による予備回線への切替操作 | |
| | | 代替演奏所 回線切替 ・ 衛星放送事業者の指示による代替演奏所回線への切替操作 ※「代替演奏所」は予備回線のオプションと位置付けており、「代替」単独でのサービス提供はしない。 | ※別途契約締結が必要 20,000円 / 月 (回線設備規模により、変動) |
| 3. 番組情報送出業務 | | | |
| 1) 番組情報送出 | EPG情報 生成・送出 ・ 専用端末に衛星放送事業者が登録した番組編成データに基づくEPG情報の生成と高次元多重化装置への受渡し | | |
| | 番組制御情報 生成・送出 ・ 専用端末に衛星放送事業者が登録した番組編成データに基づく課金制御情報・コピーコントロール情報・視聴年齢制限制御情報等の生成及び送出 | | |
| | TMCC情報送出 ・ 当社伝送仕様に基づくTMCC信号の生成・挿入及び送出 | | |
| | 商品情報定義 ・ 衛星放送事業者の指示に基づく単独チャンネル/バックセット等の商品の設定・変更 ※PPV削除 | | |
| 2) 専用端末管理 ※PAX端末に限定 | 専用端末教育・支援 ・ 専用端末で行う番組編成データ登録の運用サポート | 専用端末移転 ・ 衛星放送事業者が指定する場所への専用端末の移動及び設定 ・ 管理者権限を必要とする専用端末の各種設定の変更 | [端末移設作業に関する対価] ※重複項目あり (作業費) 1端末:40,000円 |
| 3) 専用端末用回線設定変更 ※PAX端末用回線の変更 | | 運用開始後の回線設定変更 ・ 基本ネットワーク網への接続形態の変更等に伴う基本ネットワーク網の設定内容変更 | (作業費) 1回線:50,000円 (専用端末作業の為の交通費は別途) |
| 4) システム設定変更 | チャンネル情報変更 以下のEPG情報の変更に関するシステム再設定 ・ チャンネル名称変更 | 送出設定変更 以下の送出設定変更に関する再設定 ① 送出制御情報の設定変更 ② 当社試験設備を用いてのTS信号検証等、特殊対応 ③ その他各種設定変更 | ① ; 30,000円 / ch ②③ ; 実費に基づいた見積りを提示 |

| 4. 送出運用管理業務 | | | |
|-------------|--|------------|----|
| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
| 1)連絡先情報管理 | 衛星放送事業者演奏所 緊急連絡先管理 ・緊急連絡のための衛星放送事業者演奏所に関する連絡先情報の把握・リスト管理 | | |
| | 送出業務担当部署の連絡先管理 ・監視業務の効率化及び送出に関する各種報告を目的とした衛星衛星放送事業者の各業務担当者の連絡先・演奏所の送出系統概要・素材回線経路等の情報把握 | | |

・A種契約の場合の追加業務

| 1. 放送開始前準備業務 | | | |
|--------------|--|--|--|
| 1)送出準備 | アップリンク 開局準備・免許申請支援 ・アップリンク業務対応に伴う地球局設備の準備及び地球局免許申請サポート対応 | | |
| 2. 送出運用業務 | | | |
| 1)送出業務 | 地球局アップリンク業務 A1 | | |
| 2)マスター監視業務 | 地球局アップリンク監視業務 ・伝送信号や地球局設備の監視及び不具合発生時の原因調査、対処 | | |

※料金はすべて消費税別

■送信業務

・スカパー！e2 BS

新規

1. 放送開始前準備業務

| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
|----------------------------------|---|--|---|
| 1) 素材回線準備 | 現用回線端局装置 設置環境構築 ・衛星放送事業者演奏所から伝送されるベースバンド信号(以下「BB信号」と表記)の回線端局装置に関する設置スペース(3U)、電源、空調の確保 ・設置場所の指定・指示、工事立会い | 予備回線用端局装置 設置環境構築 ・素材回線の冗長化を目的として設置する予備回線の端局装置(3U)と、現用・予備の回線選択を行うための切替器の設置スペース(3U)、電源、空調の確保 ・設置場所の指定・指示、工事立会い | ※別途契約締結が必要 20,000円 / 月 (回線設備規模により、変動) |
| | BB信号 品質確認 ・責任分界点におけるBB信号の品質確認 | | |
| 2) リアルタイム制御準備 | 音声モード制御 設定・試験 ・音声モードのリアルタイム切替を行うための制御信号の受信確認とデジタル符号化装置の設定 ・衛星放送事業者演奏所との対向による制御試験の実施 | | |
| | 画角(アスペクト比)制御 設定・試験 ・画角(映像のアスペクト比)をリアルタイムに切替えるための制御信号の受信確認とデジタル符号化装置の設定 ・衛星放送事業者演奏所との対向による制御試験の実施 | | |
| 3) 送出準備 | 映像・音声・字幕信号 送出準備 ・BB信号(映像・音声)のデジタル符号化のための各種設定と事前試験 ・高次元多重化装置の各種設定と事前試験 ・BB信号のアンシラリー領域を使用して伝送された字幕データの確認 ・第一音声を5.1chサラウンドモード、第二音声をステレオモードで運用する場合のデジタル符号化装置への機器追加と調整・設定 | | |
| 4) 専用端末用回線準備 ※PAX端末用の回線 | 専用端末回線用 基本ネットワーク網提供 ・専用端末からの回線が接続される基本ネットワーク網の構築・管理 ・衛星放送事業者の負担となる基本ネットワーク網までの回線設備におけるシステム設定サポート | 非基本ネットワーク網経路 による接続 ・基本ネットワーク網以外の回線経路で接続を行う場合の回線端局装置の設置スペース、電源、空調の確保 ・回線端局装置の設置場所の指定・指示、回線工事立会い ・システム設定サポート | ※別途契約締結が必要 (月額費用) 1回線:10,000円 |
| 5) 専用端末準備 ※PAX端末 | 専用端末 設置・設定 ・専用端末設置に伴う端末装置貸与と指定場所への設置・設定、運用サポート | 予備専用端末 ・予備専用端末の貸与と指定場所への設置・設定、運用サポート | [端末貸与に関する対価] ※別途契約締結が必要 (初期費用) 1端末:40,000円 (月額費用) PC本体 10,000円 モニタ 1,000円 |
| 6) 番組情報登録 入力準備 ※PAX等へのパラメータ登録 | システム情報設定業務 ・チャンネル情報、送出制御情報の登録・設定 ・番組編成データの登録環境構築 ・番組編成データの初期値登録 | | |
| | 商品情報定義 ・単独チャンネル/バックセット等の商品の設定 | | |
| 7) EPGロゴ ※Dpa提出用 | EPGロゴ受領 ・衛星放送事業者等が作成したEPG用ロゴデータの受領、内容確認、取り纏めおよびDpa提出代行 | | ※ダウンロードサービスについては、別途契約締結が必要 ※実費に基づいた見積りを提示 |
| | | EPGロゴ フォーマット変換作業 ・EPGロゴに関するDpa納品フォーマットへの変換作業費 ※データ変換のみを行い、Dpa納品のための作業(説明資料作成・メディア焼込)は含まず (作業費) 1チャンネル:60,000円 | |
| 8) 試験放送 ※開局前の試験放送 | 試験放送 環境構築 ・放送開始前に行う試験放送のための環境構築 ・試験実施日程及び諸条件の調整 | | |

2. 送出運用業務

| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
|---------------------|--|---|---|
| 1) 送出状況報告 | 運用連絡 ・ マスター監視業務で認知された番組不体裁(映像・音声の内容)の連絡 ・ 不具合発生時に原因を切り分け、衛星放送事業者側に原因があった場合の連絡 ・ 不具合発生時に原因を切り分け、基幹放送局提供事業者側に原因があった場合の連絡 | | |
| 2) 障害時対応 | 一次対応 ・ 機器不具合等の障害を認知した場合の復旧措置 | | |
| | 発生事象の速報(障害一報) ・ 一次対応完了後の衛星放送事業者に対する発生事象を報告 | | |
| | 障害原因の究明・対策・報告 ・ 障害原因の究明 ・ 各種対策の検討 ・ 実施・衛星放送事業者に対する障害報告書の提出 | | |
| 3) 災害放送 | | 災害マーク送出 ・ 災害マークの送出 ・ 衛星放送事業者に対する災害マーク送出の連絡 ※文字スーパーTS渡しとの同時利用は不可 | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 1チャンネル:800,000円 (月額費用) 1チャンネル:19,000円 |
| 4) 回線変更 ※素材回線の変更 | | 運用後の回線変更 ・ 演奏所移転等に伴う回線経路の変更対応 ・ キャリア(回線事業者)の変更による回線変更対応 ※責任分界点での信号形式の変更を伴わない場合 | 経路・種別・キャリア変更 30,000円 / 回線 (時間内作業の場合) |
| 5) 送出運用業務 | 映像・音声・字幕信号 送出 ・ BB信号(映像・音声)のデジタル符号化と高次元多重化装置の受渡し ・ BB信号のアンシマリ領域を使用して伝送された字幕データの抽出及び多重化装置への受渡し | 予備回線切替 ・ 衛星放送事業者の指示による予備回線への切替操作 | |
| | デジタル符号化装置 リアルタイム制御 ・ 衛星放送事業者演奏所から伝送される音声モード制御信号によるデジタル符号化装置の制御 ・ 衛星放送事業者演奏所から伝送される画角(映像アスペクト比)制御信号によるデジタル符号化装置の制御 | 代替演奏所 回線切替 ・ 衛星放送事業者の指示による代替演奏所回線への切替操作 ・ 衛星放送事業者の指示により素材回線の供給元を代替演奏所に切替えた際の代替演奏所に対する各種運用連絡 ※「代替演奏所」は予備回線のオプションと位置付けており、「代替」単独でのサービス提供はしない。 | ※別途契約締結が必要 20,000円 / 月 (回線設備規模により、変動) |
| | 設備保守点検 ・ デジタル符号化装置等各種設備の保守点検 | 文字スーパーTS渡し ・ 字幕・文字スーパー方式のTS信号を多重化し常時送出するサービス ・ TSレベルでの送出監視を行い、放送内容の確認は対象外 ※災害マークとの同時利用は不可 | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 構成により変動 (月額費用) 1チャンネル:100,000円 |
| | | データ放送TS渡し ・ データ放送TSを多重化し常時送出するサービス ・ 独立データ放送、番組連動/補完データ放送の別によって運用条件が異なり、システム設定も異なるため、初期費用は規模や運用形態により変更 ・ サービス開始後のパラメータ変更や終了時も設定変更が必要 | ※別途契約締結が必要 (初期費用) 規模により変動 (月額費用) 1チャンネル:150,000円 (変更費用) 作業内容により変動 |
| 5) 送出運用業務 | 映像・音声緊急差替 ・ 衛星放送事業者の指示による映像・音声信号の代替信号(お待ち・基準信号)への差替 | | |
| 6) マスター監視業務 | 監視業務 ・ 受信機を使用した放送波での映像・音声の監視 ・ EPG情報の送出自有無の確認 ・ 不具合発生時の責任分界点までの原因切り分け | | |

3. 番組情報送出業務

| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
|----------------------------------|---|--|---|
| 1) 番組情報送出 | EPG情報 生成・送出 ・専用端末に衛星放送事業者が登録した番組編成データに基づくEPG情報の生成と高次元多重化装置への受渡し | | |
| | 番組制御情報 生成・送出 ・専用端末に衛星放送事業者が登録した番組編成データに基づく課金制御情報・コピーコントロール情報・視聴年齢制限制御情報等の生成及び送出 | | |
| | TMCC情報送出対応 ・当社伝送仕様に基づくTMCC信号の生成・挿入及び送出 | | |
| | 商品情報定義 ・衛星放送事業者の指示に基づく単独チャンネル/バックセット等の商品の設定・変更 | | |
| 2) 専用端末管理 ※PAX端末に限定 | 専用端末教育・支援対応 ・専用端末で行う番組編成データ登録の運用サポート | 専用端末移転対応 ・衛星放送事業者が指定する場所への専用端末の移動及び設定 ・管理者権限を必要とする専用端末の各種設定の変更 | (作業費) 1端末:40,000円 |
| 3) 専用端末用回線 設定変更 ※PAX端末用の回線 | | 専用端末用回線基本ネットワーク網 設定変更対応 ・基本ネットワーク網への接続形態の変更等に伴う基本ネットワーク網の設定内容変更 | (作業費) 1回線:50,000円 (専用端末作業の為の交通費は別途) |
| 4) システム設定変更 | チャンネル情報変更 以下のEPG情報の変更に関するシステム再設定 ・チャンネル名称変更 | 送出設定変更 以下の送出設定変更に関するデジタル符号化装置等の再設定 ① 送出ビットレート変更 ② 字幕信号の運用開始/終了 ③ その他 各種設定変更 | ①、②; 30,000円 / ch ③; 実費に基づいた見積りを提示 |

4. 送出運用管理業務

| | | | |
|------------|--|--|--|
| 1) 送出情報報告 | 送出状況報告 ・衛星放送事業者等が「設備の状況報告」および「記録」へ記載する事項について、半年毎に各衛星放送事業者等へ報告 | | |
| 2) 連絡先情報管理 | 衛星衛星放送事業者演奏所 緊急連絡先 管理 ・緊急連絡のための衛星放送事業者演奏所に関する連絡先情報の把握・リスト管理 | | |
| | 送出業務担当部署の連絡先管理 ・監視業務の効率化及び送出に関する各種報告を目的とした衛星放送事業者の各業務担当者の連絡先・演奏所の送出系統概要・素材回線経路等の情報把握 | | |

5. その他業務

| 項目 | 標準サービス | 標準外サービス(例) | 料金 |
|----------|---|---|--|
| 1) 画質評価 | 試験設備 環境構築 ・送出設定変更の事前検証等を目的とした映像品質確認環境の構築 ・試験用データの作成・登録 ・評価作業への立会い | 特殊環境構築 ・当社試験設備への機材持込及びその接続・設定 ・VTR等による試験信号の収録 ・その他特殊設定 | ※ 実費に基づいた見積りを提示 |
| 2) 技術人件費 | | 技術対応人件費 ・業務時間外での信号レベル調整作業、音声モード外部制御試験対応 ・その他、都度見積りとなる個別対応に要する人件費 | 時間内(09:00~18:00):10,000円(一人、1時間) 時間外(18:00~09:00):13,000円(一人、1時間) |

※料金はすべて消費税別